

2022 年人権文化セミナー連続講座・第3回

～東京・墨田区の皮革生産と油脂産業の街に学ぶ～

日本キリスト教協議会（NCC）部落差別問題委員会では10月1日（土）、東京・墨田区の被差別部落フィールドワークを行います。これは部落差別をなくすことを目的に企画しています。

連続講座・第3回目は、と場から出る原皮が、皮革工場で皮革となることから具体的に考えます。皮革工場では皮（スキン）を鞣して革（レザー）を生産します。鞣しとは、皮のコラーゲン繊維を鞣し剤（鉱物や植物ポリフェノール）で架橋して、水を抜くと腐らない革になることです。その素材が被服や皮革製品となります。また、副生物の裏革はコラーゲン（膠、ゼラチン）製造の原料になります。美容、健康、食文化などに役割を果たします。この講座では、産業・教育資料室きねがわ（<http://kinegawa.com/index.html>）の見学を通して、皮革と私たちの暮らしと文化、そして、部落差別の解消を考えます。

日時 2022年10月1日（土）午前9時30分～13時

場所 産業・教育資料室きねがわ

集合場所 午前9時30分 / 京成線「八広」駅・2階改札口

参加費 1000円（資料代）

定員 20人（申し込み・先着順）

申し込み NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで nccbdic@gmail.com へお申し込みください。

1. フィールドワーク 1

9:30 関東大震災時韓国・朝鮮人殉難者追悼の碑

お話 西崎雅夫さん（グループほうせんか）

* 関東大震災の朝鮮人虐殺について韓国・朝鮮人殉難者追悼の碑を見学し史実を学びます。



2. 産業・教育資料室きねがわ

10:30 ①お話「革のまち 木下川」

岩田明夫（東京都同和教育研究協議会元会長 / 木下川資料運営委員会）

②ビデオ上映「木下川の皮革工場をみる一皮を革に変える」企画 木下川資料委員会

11:30 ③木下川資料室見学

12:00 ④お話「木下川の歴史と部落解放運動」

藤本忠義（部落解放同盟東京都連合会墨田支部書記長）

感想・懇談

13:00 終了



主催 日本キリスト教協議会 部落差別問題委員会

新宿区西早稲田 2-3-18-24